

横浜市で初となる民間企業単独による水辺愛護会が発足しました！ ～市民協働の新たな形が始動します～

このたび、東急グリーンシステム株式会社が、横浜市で初めて、民間企業単独の「水辺愛護会※」を結成しました。

これまで横浜市における河川環境の保全活動は、地域住民主体の水辺愛護会により、清掃や除草などの活動が活発に行われてきましたが、近年は担い手不足が課題となっています。こうした中、新たな担い手としての企業参画は、課題解決に向けた大きな一歩となることが期待されます。

※ 横浜市内の水辺施設等の美化活動を行うボランティア団体のこと。

◆新たに発足した企業単独の水辺愛護会の概要

団体名：東急グリーンシステム池尻遊水池水辺愛護会
設立主体：東急グリーンシステム株式会社
活動場所：池尻雨水調整池（青葉区荏田町 487 - 2）
主な活動：清掃、植生管理、地域連携イベントの検討
活動頻度：年6回程度



<位置図>

◆結成者インタビュー：東急グリーンシステム株式会社 一級ビオトープ管理士 ^{まつもとまさひろ}松本匡浩氏



<多くの社員が参加し、地域貢献活動に取り組む様子>

当社はこれまで、造園業を通じて、公園・緑地の維持管理や公園愛護会活動をはじめとした地域貢献活動に取り組んでまいりました。身近なみどりを地域の皆さまとともに守り、育てていくことは、当社にとって大切な考え方です。

今回、池尻雨水調整池において水辺愛護会を結成することは、これまでの活動を水辺環境の保全へと広げる新たな一歩です。造園会社として培ってきた植生管理や生きものへの配慮などの知見を活かし、地域に親しまれる水辺空間づくりに貢献してまいります。

◆今後の展開

今回の事例を契機として、企業が主体となる水辺愛護会の結成を促進するとともに、既存の水辺愛護会と企業との連携による新たな取組の展開を目指します。また、学校や地域団体との連携を一層深め、多様な主体が参加する持続可能な水辺愛護活動の推進に取り組みます。

さらに、横浜グリーンエクスポに向け、こうした活動の成果や魅力を広く発信していきます。

お問合せ先

(水辺愛護会について)	下水道河川局河川流域調整課長	吉野	Tel 045-671-2818
(雨水調整池の維持管理について)	青葉区青葉土木事務所副所長	石島	Tel 045-971-2300



GREEN×EXPO 2027
YOKOHAMA JAPAN

2027年国際園芸博覧会 2027年3月～9月 横浜・上瀬谷

